



SANJO ROTARY CLUB
三條ロータリークラブ 週報 No. 8

2019.9.4(No.3017)

楽しいロータリーでつながろう

第2560地区ガバナー／大谷 光夫
会 長／若槻八十彦
会長エレクト／野崎喜一郎 (クラブ奉仕A)
副 会 長／小出子恵出
幹 事／柳 取 崇 之
S A A／中 條 克 俊
会 計／西 山 徳 芳
直 前 会 長／松 永 一 義
会長ノミニ／明田川賢一 (クラブ奉仕B)
例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:58名中39名
- 先々週出席率:81.03%

【ヴィジター】

- ・三條北RC 外山晴一さん
- ・米山記念奨学生
ゴーグエンチーチュン君

【先週のメークアップ】

- [8.29] 燕RCへ
・木村文夫さん、中村和彦さん、
・加藤紋次郎さん
- [8.31] 国際奉仕フォーラム(上越)へ
・小林吾郎さん
- [8.31～9.1]
米山奨学生親睦交流会(上越)へ
・中村信一さん



2019～2020年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

若槻八十彦 会長



皆さん、こんにちは。

最近の気温の変化にはなかなか付いて行けず、体調をくずす方もおられるようですが、今日の例会にご出席の皆さまは、気力・体力ともに充実されている方々と拝察いたします。

さて、ロータリーの年間行事にはいろいろなものがあります。本日、卓話をしていただく前年度の地区国際奉仕委員長、小越会員からは6月に開催された「ロータリー国際大会」のお話が聞けるということで、たいへん楽しみにしております。小越会員、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、来週の土曜日には「第4分区IM」が開催されます。「IM」とは「インターシティー・ミーティング」の略称ということは以前、新入会員の方々に向けてお話したと思います。これは分区内の近隣都市のクラブが集まって開かれるロータリーの会合で、日本においては分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。この会合の目的は、会員相互の親睦とロータリーの知識を広めることであって、さらに会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される行事であります。ですので基本は、クラブ会員全員参加ということになってはいますが、残念ながら様々な他の行事と重なり、今回は16名という少人数で

の参加となります。

今回のIMの開催テーマは「ポリオ撲滅運動について知る」となっております。講演を聞いて、後日感想など述べたいと考えております。

また、先ほど理事会において承認をいただきましたが、大谷ガバナー、新保ロータリー財団委員長、そしてロータリー財団ポリオプラス委員長である、当クラブ野崎会員の連名で、「ポリオバッジ」の購入依頼が来ておりましたので、クラブ会員全員分の購入を決めてございます。届き次第、皆さまにお配りいたします。

最後に、2月から滞っておりました、当クラブのホームページの週報の掲載が数日前から復活いたしましたので、是非ご覧いただきたいと思っております。特に新入会員の方々や、若い会員の方々には三条クラブのこれまでの軌跡を辿っていただき、ロータリーを理解する一助としていただきたいと思っております。

HPの中の「週報」をクリックしていただくと、2003-2004年度、佐野年度からの週報を見ることができます。なつかしい方達のお名前や顔を見ることが出来ます。皆さんとても若々しく写っています。

また、2560地区のHPから入りますと、他のクラブのHPも簡単に見れますので、参考にされたら良いと思っております。

以上で会長あいさつを終わります。

幹事報告

柳取崇之 幹事



◎国際ロータリー日本事務局より

「9月ロータリーレートのご案内」

9月1日より 1ドル=106円（現行108円）

◎地区事務所より

「ガバナー月信 9月号発行のお知らせ」

◎地区事務所より

「ポリオバッジ購入のお願い」

ニコニコBOX

若槻八十彦会長

米山奨学生チュン君ようこそ。

小越会員、卓話を楽しみにしています。

松永一義さん

夫婦5組でフレンチをしました。割勘のおつりを、¥1,100 プラスして、協力します。

小越さん、懐かしく思えるドイツの話、楽しみにしています。

小越憲泰さん

今日は私の拙い卓話です。がまんして下さい。

吉井直樹さん

本日は、臨時でSAAを務めさせていただきます。久しぶりなので、不手際がありましたらご容赦下さい。

本日、小越様、宜しくお願ひ致します。

荻根澤隆雄さん

今日は語呂合わせで(申)クシの日?焼鳥でもいかがが…

小越様、ご苦労様です。

関川 博さん

ようやく出張が出来るようになりました。

大阪でタコヤキ、仙台で牛タン、やせるわけないです!!

小越国際奉仕委員長、報告楽しみです。

樺山 仁さん

気温も下がり生活も楽になりました。

本日の小越会員の大会報告御苦勞様です。よろしくお願ひします。

関 義実さん

久しぶりの参加となりました。本日も宜しくお願ひします。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

小越様、卓話ありがとうございます。

杉山幸英さん

9月になりました。夜寝やすくなりました。

小林吾郎さん

すずしくなりましたね～

柳取崇之さん、丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、

伊藤寛一さん、船越良則さん、中沢真幸さん、

落合孝夫さん、歸山 肇さん、斎藤弘文さん、

石黒良行さん、小出子恵出さん、加藤紋次郎さん、

野水靖之さん、山田富義さん、石橋育於さん、

中林順一さん、米山智哉さん

小越会員、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

9月4日分 ¥ 29,100

今年度累計 ¥ 291,100

「2019年国際ロータリー 年次大会に参加して」

国際ロータリー第2560地区

2018-19年度 国際奉仕委員長

小越憲泰 会員



川瀬ガバナーノミニーから、突然、2560地区の国際奉仕委員長を引き受けて貰いたいと要請を受けました。私は国際奉仕委員長なら委員長の指示で動けばよいので引き受ける事は出来ると

返答しましたが、ガバナー輩出クラブとしてどうしても委員長を出さなくてはならないと再度、強要され引き受けてしまいました。国際奉仕委員長として何をするのかと川瀬ガバナーノミニーに聞きました。返答は唯一2019年の年次大会・ハンブルグに多くのメンバーの参加を募って参加して貰う事という事でした。RIからは2560地区に50名の参加要請があり、川瀬ガバナーノミニーは了解して来たので宜しくと頼まれてしまいました。

私は随分前に大阪大会に参加しただけなので、最近の国際大会の様子が分かりませんでしたので、参加経験メンバーにお聞きし、漸く全体を理解したのですが、どなたも参加要請の事務作業の経験者はおられませんでした。

その後、地区大会等で参加要請のPRに努めました。然し、参加者が増えません。各クラブに4回の参加要請文書を送らせてもらいましたが、結局13名の参加に止まってしまいました。参加費用を30名の参加があるとして一人分の参加費用を算出しておいた為、今更変更が出来ない事からその差額は旅行代理店が負担してもらう事になってしまいました。

13名の内、新保副ガバナーと佐々木パストガバナーの2組のご夫婦が参加されました。三条クラブからは松永会長・西山幹事・関川地区幹事・小林吾郎会員・そして私小越の5名の参加です。6月1日～6日の日程でドイツ・ハンブルグの国際ロータリー年次大会に出発しました。

《6/1》

羽田空港で集合。添乗員は(株)近畿日本ツーリストの小川朝子さんです。

ドイツ・フランクフルトで国内線に乗り継ぎでハンブルグに無事到着

機内では13名全員異常無し

《6/2》

RI国際大会に出席しました。

開会式は午前と午後の部に分かれており、私達は

午前の部に参加しました。開会式会場に入るだけで、セキュリティの為、一時間程かかりました。仮設のテントの為、非常に暑かったです。特に今年のドイツは異常気象でした。

開会セレモニーはバリー・ラシンRI会長のスピーチで始まりました。

「皆さんが単なる傍観者ではなく、「世界を変える行動人」として行動するからこそ変化は可能となります。皆様のアイデアや行動の一つが「インスピレーションになろう」のテーマを支え、ロータリーを確信と発展の道へと導くのです。多様性や新しいクラブのモデル、新しいロータリーの戦略計画等今までの慣例やルールに囚われないで下さい。」特に強いメッセージは「2023年6月までに女性会員比率を30%にする」と断言すると、会場の女性会員はスタンディングオベーションでした。非常に印象的なスピーチでした。

そしてその後、男性歌手のソプラノ独唱やアクロバットのなパフォーマンス溢れるポップダンスがありました。

私達は同時通訳のイヤホンで聞いておりましたが、拍手したり笑ったりするタイミングが少しずれておりました。

以上が開会セレモニーの概要です。

昼食は炎天下に照らされながら建物の外での立ち食いでした。移動販売車からファストフードやビールやワインを買っての食事でした。

異常なる暑さのおかげで流石の私でも2杯飲むのがやっとでした。

午後から別棟の「友愛の家」でロータリーグッズを購入したり日本から持参したフラッグやバッジの交換を行いました。

ウェルカム地区夕食会を市内のパブレストランで行いました。夕食会は別ツアーで来られた18名の方も参加され総勢31名の賑やかな会となりました。この18名の皆さんは明日からも別行動です。

《6/3》

午前中はハンブルグ市内観光です。市庁舎・世界遺産・倉庫街・商館街等をゆっくりと散策しました。

午後から列車でベルリンへ移動

ベルリン到着後、市内観光でドイツ統合のシンボルであるベルリンの壁等を見学

《6/4》

終日自由行動

三条クラブ5名はオプションツアーで「ライブツイヒ、ハレ、ブイッテンベルク1日観光」を堪能しました。

《6/5》

ベルリンよりミュンヘン乗り継ぎで帰国

《6/6》

羽田空港無事到着後、ツアー解散。全員事故・病
気も無く帰国。

私はこの様な旅行は大いにやるべき事参加するべき事と常に思っております。この大会には世界から25,000人もの方が集まるのです。一人30万円~50万円のコストをかけて参加するのです。総額75億円~125億円もの経済効果があるのです。そして素晴らしい出会いもあります。思わぬ発見もあります。

旅にはいろんなハプニングがあるものです。6/5帰国の為、ホテルのフロントで集合時ハプニングが発生してしまいました。集合時間の10分前頃全員集まった様なので私と添乗員の小川さんの2人でホテルの前に停車しているはずのバスの処に行きました。然し停車しているはずのバスが居ません。勿論メンバーも居りません。もしかしてバスがながくホテルの前に駐車出来ない為、移動したのかもしれないと思い、2人で旅の思い出を話しながら待っておりましたが、出発の時間を過ぎててもバスが来ません。心配になりバスのドライバーやメンバーの携帯電話に連絡をとりましたが、国際電話の為か連絡がとれません。暫くしてメンバーの一人が着信に気づき電話をくれました。バスは2階建の為、全員の確認をしないまま誰かがスタートの指示をした様でした。バスは飛行場の近く迄進んでいたようでした。バスは直ぐに折り返してくれ、飛行機に無事乗れました。

添乗員の小川さんが長く添乗の仕事に就いているが、旅行の責任者と添乗員を乗せないでバスが出発した事は初めての経験・珍事とっておりました。一つ心残りがあります。出発前にテレビの通販で翻

訳機を買い求めカバンの中に入れておりましたが、一度も使う事が無かった事です。出来たら来年のハワイ大会に持って行くつもりです。

3日目 ハンブルグの市内観光です。

ハンブルグはドイツ北部にあるドイツ第2の大きな港湾都市で、エレベ川によって北海につながっております。何百もの運河が縦横に走っており、海と運河で栄えた商業都市です。運河沿いにはレンガ造りの倉庫群がズラッと並んでおります。北海道の小樽もレンガ造りの倉庫群で有名な観光スポットになっておりますが、それらの何倍もの規模であります。

午後からはベルリンへ列車で移動しその後、ベルリンの市内観光です。

ブランデンブルグ門、戦勝記念塔、ベルリン大聖堂、東西ドイツ統一のシンボル・ベルリンの壁等の市内散策をしました。

4日目 自由行動で三条クラブの5人はバスでライブツィヒ・ハレ・ビッツデンベルグのツアーに行きました。

- ・ライブツィヒは音楽の郷と言われております。バッハやシューマン・ワグナーといった名だたる音楽家が活躍したライブツィヒです。市内の市庁舎やニコライ教会は世界遺産に指定されております。
- ・ハレは塩の交易で栄えた街です。又バロック期を代表するヘンデルの故郷であり、ドイツで最古のチョコレートの会社ハロンがある事でも有名です。
- ・宗教改革の地 ビッツテンベルグ 宗教改革の父、ルターが活躍した街として有名です。ルターが城教会の扉に「95カ条の論題」を貼り出したのは有名で、宗教改革の中心地でした。







米山記念奨学生チュン君に奨学金の授与

次週例会 9月18日 18日(水)→14日(土)
「第4分区IM」 出席振替

次々週例会 9月25日 「外部卓話」
三条税務署 法人課税課 長吉 様

